



PDA 即興型英語ディベート キーノートディベート（第 25 回）

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2024 年 11 月 23 日（土）10:00-11:30

会場：オンライン（Zoom）

参加者：6 名（ディベーター 5 名、ジャッジ 1 名）

ディベートの様子

今月のキーノートディベートの論題は、“**We should abolish nuclear weapons immediately. (核兵器を直ちに廃止すべきだ。)**” でした。この数日前にはロシアのプーチン大統領が核兵器使用基準の引き下げを承認したニュースも報道され、とてもホットな話題でディベートとジャッジの実践を行いました。肯定側は核兵器が非人道的であることを特に打ち出し、否定側は核兵器の所持が抑止力につながっているという論点や、廃止後隠しもたれるよりも、保持を認めてモニタリングする方が良いのではないかといった論点について述べました。

ディベートが終わると、核兵器をめぐる現状や疑問点について共有し合い、この後のキーノートレクチャーで知りたいことなどについて話しました。そしてジャッジより勝敗とフィードバックが伝えられ、自身のスピーチに対するフィードバックを受けました。



ディベート・ジャッジの様子

ジャッジによるフィードバックを終えると、今回の論題である核兵器について、世界中の平和を守るために重要な取り組みをされているキーノートスピーカの講師より、その現状に関してだけでなく、ディベートの内容に沿ったフィードバックもいただきました。

質疑応答では、「核実験をしたかどうかは隠せないというのはなぜか」「実際に核兵器の保持を禁止し、破棄しようとした場合、どのような過程で実行されるのか」「冷戦期には 70,000 発もあった核弾頭が現在の 12,000 発に減った背景とは何か」などの質問に対し、最近のニュース情報も交えながらご説明いただきました。

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・普段なかなか聞くことができず、また難しい論点について、専門家の方のお話を聞くことができ、今後の勉強の糧になりました。今現在の情勢にも通じることがたくさんあり、とても考えさせられる内容でした。ありがとうございました！
- ・キーノートレクチャーで専門的にいろいろなことを学べたこととディベーターとして、良い勉強機会になりました。また、このキーノートディベートに参加したいです。
- ・普段聞けないお話をお聞きできただけでなく、ディベートの流れを追ってより深い議論になるように助言をいただけてよかったです！ありがとうございました。
- ・フードバックをもらえてよかったです。みなさんのディベートが素晴らしくてそれも大変勉強になりました。
- ・専門家に、世界の核兵器の現状を詳しくご説明いただき大変勉強になりました。日本人として、広島長崎の原爆による甚大な被害を考えると、今後核兵器が廃絶される可能性に一縷の望みを持ちたいと思うのは自然なことです。一方で単なる感情論ではなく、他国との関係、駆け引きなどを考慮した上で、本当に廃絶できるのか、どうやったら廃絶できるのかを考えるよい機会をもちました。次に同じ論題でディベートすることがあったら、今日与えられた情報をもとにもう少しまじな議論がしてみたいです。
- ・もしキーノートレクチャーがなくディベートだけで終わったら、ディベートをしながら疑問に思った「実際核実験をしたらバレるのかな、隠し持つことはできるのかな」「イニシアティブを取れるような機関はあるのかな」「過去の事例にはどのようなものがあるのだろう」といったことについて知らないままだったかもしれません。自分で調べてもやはり限界があると思います。専門家の方にレクチャーいただけてとても勉強になりました。基礎的な情報も教えていただけたため、今後ニュースを見たときに自身で考えることができることも増えそうだと思います。ありがとうございました。